

はにわ通信

No.236 平成 26 (2014) 年 11 月号

第3ギャラリーで
特別展開連ワークショップ
「刷るなら今! 版木『火用心』」
を 11/9 (日) 13:30 ~ 15:00 に
行います。申込不要で参加費
(材料費) は 100 円です。



【はにわ館特別展「江戸店持ち松阪商人 長谷川家入門」開催中!】

今月号は、現在にはにわ館第2展示室で開催中の展示「江戸店持ち松阪商人 長谷川家入門」について、ご紹介します。この展示は、【長谷川家の概要】【紀州藩とのつながり】【文化面からみた長谷川家】の3本柱から構成されています。



①初代歌川広重「東都大伝馬街繁栄之図」。現在の東京都中央区日本橋本町の様子(天保~弘化年間)。一番手前左側に見える㊦の暖簾(のれん)が長谷川家。



②裃(かみしも)と袴には葵(あおい)の御紋(ごもん)が入っており、紀州藩との密接な関係を窺(うかが)うことができます。
裃の左胸にある御紋を拡大。



③明治時代末頃に11代当主の可同(かどう)が収集したと考えられる古銭類。



④長谷川家で永きにわたる守り伝えられてきた「年中行事」の中の「恵比寿講(えびすこう)」を再現。



★文化財センター職員が作製しました。旧宅、左下が千両箱。

はにわ館特別展「江戸店持ち松阪商人 長谷川家入門」は今月末(日曜日)まで開催しています。まだ見に行っていない方はぜひ一度、すでに見たという方は何度でも、ご来館されてはいかがでしょうか。皆さんのお越しをお待ちしております。(担当)

【もちのお話……】

当地は餅がうまい。餅文化がこのほか進展したところとか。市内や近隣には「もちや」の老舗がたくさんあって、それぞれに名物餅を競っている。このあたりは北勢からお伊勢さんへと続く「もち街道」の一つの拠点ともいえるかも知れない。県内の早いところでは16世紀後半には今も続く名物餅や銘菓が現われている。

長谷川家11代当主の可同さん(1868-1925)は、餅が大好きだったらしい。食べるだけでなく、屋敷内に「餅舎(もちのや)」なるものを作り、集めた餅についての資料を展示していたという。自身のネットワークを駆使し、各地の餅のかけ紙や包み紙などを相当数集めたようで、「餅札集」「餅百珍」などを著している。

「可同さんは餅がお好きやで…」と、訪ね来る人は各地の名物餅を手土産にしたのでは……。それを大口開けて食っている。そんな可同さんってかわいい。

今月の文化財センターのはにわ館は、特別展示「江戸店持ち松阪商人長谷川家入門」を開催しています。また、市民ギャラリーでは、市民のみなさんの絵画や写真の展覧が催されています。どうぞ、お出かけ下さい。(所長)



文化財センター はにわ館 & ギャラリー 11月の催し物予定

11月の休館日は4日(火)、10日(月)、17日(月)、25日(火)です。

開館時間は9:00~17:00です。

【はにわ館】 入館料 100 円 (18 歳以下無料) * 入館は 16:30 まで

第1展示室 ■常設展「宝塚古墳の謎」

第2展示室 ■特別展「江戸店持ち松阪商人 長谷川家入門」10/4(土)~11/30(日)

第3G ■特別展開連ワークショップ「刷るなら今! 版木『火用心』」11/9(日) *13:30~15:00

* 申込不要 * 参加費は 100 円 (材料費として)

★11/15(土)~16(日)は「関西文化の日」で、入館料無料★

【ギャラリー】 入場無料

第1・2G ■MOA美術館 松阪児童作品展 11/8(土)~9(日) *10:00~16:00 *最終日は15:00まで

第2G ■グループいずみ日本画展 11/11(火)~16(日) *初日は12:00から、最終日は16:00まで

第3G ■松阪銀鈴会写真展 11/11(火)~16(日) *初日は13:00から、最終日は16:00まで

第1G ■第43回全日写連松阪支部写真展 11/14(金)~16(日) *10:00~ *最終日は16:00まで

第2G ■子供の詩と絵公募展 天地の恵み会 11/19(水)~27(木) *最終日は13:00まで

第3G ■全日本写真連盟マツサカ四五百支部写真展 11/19(水)~23(日) *最終日は16:00まで

第1G ■松阪美術協会 郷土を画く展 11/23(日)~30(日) *最終日は16:00まで

第2G ■疾風の記憶 7/10 11/29(土)~30(日) *最終日は16:00まで

第3G ■松阪市特別支援教育振興会 第40回教育展 11/29(土)~30(日) *最終日は16:00まで